

平成28年12月2日

報道関係各位

素粒子ミュオンによる岩手山火山体構造探査プロジェクト ワークショップ開催のお知らせ

この度、岩手県立大学・岩手大学・首都大学東京・高エネルギー加速器研究機構は、素粒子ミュオンを使った岩手山の内部構造透視を目標とする共同研究を開始いたしました。

この共同研究を記念して、素粒子ミュオンでの火山透視技術の生みの親である高エネルギー加速器研究機構名誉教授永嶺謙忠氏をゲストに岩手山火山体構造探査に関するワークショップを開催いたします。

つきましては、事前の周知と当日のご取材よろしくお願ひ申し上げます。

日 時：平成28年12月12日(月)13：30～16：00

場 所：岩手県立大学アイーナキャンパス学習室1（〒020-0045岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1）
いわて県民情報交流センター アイーナ 7階（TEL:019-606-1770）

参加費：無料（事前登録不要）

【プログラム】

13：30～13：40 学長挨拶

13：40～14：40 基調講演 永嶺 謙忠氏 高エネルギー加速器研究機構 名誉教授

14：40～15：00 休憩

15：00～16：00 パネルディスカッション

※プログラム内容は変更になる場合があります。

【話題提供】

伊藤英之（岩手県立大学）岩手山火山体構造探査プロジェクトの概要

角野秀一（首都大学東京）岩手山の観測の現状と火山内部構造の測定に向けて

辻 盛生（岩手県立大学）岩手山周辺湧水の特徴－火山活動とのつながりを探って－

【パネラー】

鈴木厚人（岩手県立大学長）

永嶺謙忠（高エネルギー加速器研究機構名誉教授）

高崎史彦（高エネルギー加速器研究機構名誉教授）

成田晋也（岩手大学理工学部教授）

角野秀一（首都大学東京理工学研究科准教授）

辻 盛生（岩手県立大学総合政策学部准教授）

【担当】岩手県立大学 研究・地域連携室 菊池 TEL019-694-3330



〒020-0693 岩手県滝沢市菓子 152-52 www.iwate-pu.ac.jp/

これは最も強固な形状といわれる「ハニカム構造」をモチーフに、県立大学と短大、大学院との結びつき、県民との強いつながりを表しています。
Copyright © 2011 IPU All Right Reserved.